

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第1782号	氏名	川田 均
論文審査担当者		主査教授	青木 克己
		副査教授	北岡 隆
		副査教授	金子 修
論文審査の結果の要旨			
1. 研究目的の評価 本研究は野外調査から推測されていた光環境変化に伴うネッタイシマカとヒトスジシマカの寄主探索行動の違いを、実験的に証明しようとした研究で、目的は十分に妥当である。			
2. 研究手法に関する評価 自ら開発した蚊の寄主探索行動を定量的に測定できる装置をもちいて、明暗時間帯の変化のもとで、CO ₂ など誘引源への蚊の飛翔行動を記録、解析し、さらに蚊の複眼の機能を示すひとつの指標、eye parameter, を計測したもので、研究手法も妥当である。			
3. 解析、考察の評価 上記手法で解析した結果、両種蚊の寄主探索行動の違い（ネッタイシマカの照度にたいする感受性の高さ）が明らかとなり、さらにこの現象は eye parameter 計測値からも裏づけられ、両種蚊の寄主探索行動の研究を多いに進展させた。			
以上のように、本論文はデング熱媒介蚊のヒト吸血行動解明に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			